

那須烏山

— No.60 —

2010
September **9**

Public Relations Magazine
of Nasukarasuyama City

いかんべ祭	2
中学生海外派遣事業	6
B&G海洋体験セミナー	10
自殺予防週間	14
市職員給与のあらまし	15
平成22年子ども議会	16
まちの話題	18
インフォメーション	20



(融和融合 いかんべ祭、嵐山睦万灯神輿、大和流鷺子囃子保存会)

天空の光

伝統の響き

第34回

創造の力

いかんべ祭

第34回いかんべ祭が、8月20日の夕方から21日の夜にかけて、保健福祉センター駐車を主会場に開催され、約2万6千人の観客が夏の最後を飾る一大イベントを楽しみました。

華やかなステージ、にぎやかなパレード、そして夜空を彩る花火…。

「天空の光、伝統の響き、創造の力」をテーマに開催された真夏の祭典いかんべ祭は、多くの観客が来場し、会場全体が熱気につつまれながら最後まで盛り上がりを見せました。



華やかなステージ、夜空に輝く花火… 真夏の祭典は多くの観客でにぎわいました。

夏の夜の祭典

前夜祭

8月20日の夕方、会場の保健福祉センター駐車場には、多くの観客が詰めかけ、まだ明るさが残る午後6時、2日間に亘る真夏の祭典「いかんべ祭」が開催されました。

オープニングを飾ったのは、地元の「いかんべ流れ太鼓」。流れるように体を使い打ち鳴らされる太鼓の音に、会場からは大きな拍手が送られました。

続いて、山本芳江実行委員長から「各自治会をはじめ、市内外の企



いかんべ流れ太鼓

業・商店や関係団体のみなさんの協力に心から感謝いたします。この祭を、夏の素敵な思い出にしましょう」とあいさつがあり、今年はいかんべ祭がスタートしました。

ステージでは、子どもから大人まで様々なダンスや日本舞踊、歌謡ショー、フラダンス、フラメンコなど、市内外の文化団体やアーティストなどのパフォーマンスが繰り広げられ、特にさくら市から初参加した「舞まいKID's」は、今年初の「北海道YOSA K O I ソーラ祭りジュニア大賞」を受賞した実力通り、子どもたちの一糸乱れぬ演舞を披露。会場からは大歓声と惜しみない大きな拍手が起こりました。



舞まいKid's

また、旧馬頭町生まれのシンガーソングライター工藤慎太郎さんのミニライブが行われ「僕は、馬頭町で生まれました。今日は僕のおばあちゃんも会場に来てくれます。地元に戻ってきたようです。とてもうれしいです」とステージからコメント。全5曲を歌って会場を盛り上げました。

前夜祭最後のステージを飾ったのが「いかんべ八木舞士」。ステージ上だけでなく、観客席を取り囲んでの子どもたちのダンスに会場がひとつとなり、前夜祭をしめくくるステージにふさわしいパフォーマンスとなりました。



BEAT CRASH 大金ジュニア

会場には県下一の広さを誇る巨大ステージを設営。ステージの両脇には畳12畳分の巨大な「かぐや姫」と「桃太郎」の壁画が飾られ、来場客の目を惹きつけていました。

また、会場北側道路沿いには、約1千800張りもの提灯が灯り、事故のないよう道行人達を明るく照らしていました。



フラレアスタジオ 大金・烏山



神長乙女会



宇都宮アート&スポーツ専門学校



千珠会 詩舞・剣舞



すみれクラブ

盛夏の中

華やかな演奏

本祭 (昼の部)

21日の本祭は、午前10時にステージの部がスタート。穏やかに差しの中、次々と親子連れなどが来場しました。ステージでは、司会者4人が開会の挨拶をした後、祭会場の清掃ボランティアを行う

小・中学生と高校生70人のクリーンボーイ・ガールが紹介され、会場からは大きな拍手が送られました。続いて、ステージでは子どもたちが待ち望んでいた「天装戦隊ゴセイジャーショー」が始まると、悪役と戦うヒーローに「がんばれー」と大きな声援が送られていました。その後、多くの保護者が見守る中、烏山小プラスバンド、江川小金

管バンド、荒川小音楽部が、休憩後のお昼過ぎには、烏山中吹奏楽部、荒川中・下江川中合同吹奏楽部が次々と演奏し、日頃の練習の成果を発表しました。

会場内の中よし広場では、ストラックアウトや射的などが人気を集め、また、様々な模擬店が並んだ企業広場では、エコカーや巨大かぼちゃが展示され、訪れた人々

ちを楽しませていました。午後3時、花火を合図に「いかんべパレード」がスタート。つくし幼稚園から祭典会場まで、各中学校の吹奏楽部を先頭に、七福神の衣装をした祭典関係者や、子どもみこしやお囃子、フリーラインスケートやダンスの団体など18団体がパレード。沿道の観衆を楽しませていました。



天装戦隊ゴセイジャーショー



クリーンボーイ&ガール



荒川小音楽部



烏山小プラスバンド



烏山中吹奏楽部



荒川中・下江川中合同吹奏楽部



江川小金管バンド



宇都宮アート&スポーツ専門学校



田野倉子供会育成会



二原子供会育成会

多彩なステージの数々
そしてファイナーレへ…

本祭（夜の部）

午後5時15分から夜の部に入ると、続々と観客が訪れ、会場は多くの人で埋め尽くされました。昼の酷暑も落ち着き過ぎしやすくなった頃、ステージにはいかんべ八木舞士が登場。熱いダンスに会場は大いに盛り上がり、今年の祭を象徴するかのような夜の部のスタートを飾りました。

その後は、バレエや少林寺拳法の演武、オカリナ演奏や船生かぶき村の華やかな舞など多彩なパフォーマンスが次々と繰り広げられました。

おとりを飾ったのは、昨年に続きいかんべ八木舞士。その勇壮なダンスは、会場を今年最高の盛り上がりへと導いてくれました。

心に残る花火大会

興奮冷めやらぬうちに祭の最後を飾ったのは花火大会。夜空に輝く大輪に観衆は酔いしれ、約2万6千人の人出となった2日間のいかんべ祭は華やかに幕を閉じました。

第34回 いかんべ祭 ステージ出演者(団体)のみなさん

(順不同、敬称略)

- 1 いかんべ流れ太鼓
- 2 雅歌謡教室(矢口ロシ子)
- 3 舞まいKid's
- 4 烏山太郎
- 5 BEAT CRASH 大金ジュニア
- 6 池田桂子&故郷おこし演歌隊
- 7 神長乙女会
- 8 フラレアスタジオ 大金・烏山
- 9 千草会
- 10 すみれクラブ
- 11 坂東会
- 12 フラレアスタジオ 宇都宮
- 13 千葉会
- 14 BEAT CRASH 大金JAZZ
- 15 紗喜千代会
- 16 工藤慎太郎ミニライブ
- 17 千珠会 詩舞・剣舞
- 18 BEAT CRASH 宇都宮JAZZ
- 19 那須烏山市歌謡協会
- 20 大和流鶯子囃子保存会
- 21 嵐山陸万灯神輿
- 22 宇都宮アート&スポーツ専門学校
- 23 天装戦隊ゴセイジャーショー
- 24 烏山小プラスバンド
- 25 江川小金管バンド
- 26 荒川小音楽部
- 27 烏山中吹奏楽部
- 28 荒川中・下江川中合同吹奏楽部
- 29 TOMOHIRO
- 30 Yosakoi 那珂川 ゆめっこ
- 31 ヒロコ・ダンス・スタジオ
- 32 少林寺拳法連盟
- 33 鳳流仲良会
- 34 スタジオMダンスアカデミー
- 35 飛晴
- 36 ざ☆マーケット
- 37 アイレバラーノ
- 38 BEAT CRASH 大金上級・高根沢
- 39 オカリナ・サークル・あんだんて
- 40 ジョイトーク石の蔵swing
- 41 船生かぶき村 Kid's舞踊ショー
- 42 ラテングラマラス
- 43 那須烏山郷土芸能保存会
- 44 TOM BOY
- 45 BEAT CRASH 宇都宮HIP HOP
- 46 三咲夏樹・春樹舞踊ショー

以上、46組のみなさん、ありがとうございました。



Yosakoi 那珂川 ゆめっこ



ヒロコ・ダンス・スタジオ



少林寺拳法連盟



スタジオMダンスアカデミー



飛晴



ざ☆マーケット



オカリナ・サークル・あんだんて



那須烏山郷土芸能保存会



かかしコンクール表彰式



いかんべ大賞の「そりジカ」

あさづゆ会 かかしコンクール
いかんべ祭が開催される中、会場前の歩行者天国では、ボランティア団体のあさづゆ会が「かかしコンクール」を開催しました。展示された15体の中から投票の結果見事いかんべ大賞を受賞したのは、曲畑の田中雄二さんが作成した「そりジカ」でした。おめでとうございます。



驚きと感動の9日間 中学生海外派遣事業



市の中学生海外派遣事業により、市内4つの中学校から20人の生徒が姉妹都市のアメリカ合衆国メノモニー市を訪問しました。

この事業は、他国との交流によって見聞を広め、これからの国際社会を担う人材育成等を目的として平成6年から実施しているものです。

今年、5月10日から18日までの9日間の日程で行われ、駒場不二夫総務課長を団長に、生徒と引率者の計22人が参加。ホームステイや中学校での授業参加を通して、異国の文化や習慣に触れながら交流を深めてきました。

帰国後、生徒たちの現地での活動の様子や感想などをまとめた英字新聞「MEMONONIE POST」が発行され、メノモニー市へ送付されました。その中から生徒たちの驚きと感動の声を紹介します。(二部抜粋)

主な日程表

- 5月10日 那須烏山市出発
メノモニー市到着
- 5月11日 メノモニー市見学
・ローラの家
・チーズ工場など
(生徒は16日までホームステイ)
- 5月12日 オークラウン小学校訪問
(生徒は14日までメノモニー中学校の授業に参加)
- 5月13日 リバーハイツ小学校訪問
- 5月16日 返礼パーティー
ホストファミリーとお別れ
- 5月17日 メノモニー市出発
- 5月18日 那須烏山市到着

■荒川中3年 畑中 沙耶
ホームステイ先のナタリーは、1つ年下でとてもかわいい子でした。家の前に湖があったので30分ぐらいカヌーをしました。夜はマッシュマロを焼いて食べました。全部がとても良い思い出になりました。9日間にわたる海外派遣研修は、良い経験になったのでこれからの生活に活かしたいと思います。(右側)

■烏山中2年 皆川 結澄
わたしたちは学校を訪問し、すばらしい時間を過ごしました。アメリカの生徒はとても社交的で、積極的に私たちに話しかけてきました。英語が通じた時は、とても嬉しかったです。ホストファミリーと過ごした日々はわくわくするものでした。わたしはこの海外研修を通していろいろなことを学びました。



■荒川中3年 早乙女 恵梨
 空港を出ると、日本とは違う景色が広がっていました。広い道路、大きな家、やっとアメリカにきたことを実感しました。小学校では日本の文化を紹介したり、中学校では授業を受けたりしました。アメリカで過ごした一時一時が、一生忘れられない思い出です。ホストファミリーのリーは、姉妹のような存在でした。(前列左)

■鳥山中3年 平野 里沙
 リーと初めて会ったとき、緊張で何を話せばいいのか分からずに行きました。すると「やあ！私はリー」と話しかけてくれました。別れの日、涙が止まりませんでした。この経験は一生忘れることはないでしょう。大人になってもっと英語が話せるようになったら、また、ホストファミリーに会いに行きたいです。(後列右)



メノモロ市長訪問。



Bigなピザの前で。



■下江川中3年 佐藤 千歩
 小学校に日本の文化を教えに行きました。私は、上手に英語が話せず単語だけの説明になってしまったけど、みんな楽しんでくれて嬉しかったです。ホストファミリーとのお別れの時は悲しくて泣いてしまいました。また会いたいです。ホストファミリーと過ごした全ての日々が最高の思い出です。(前列左から2番目)



オークラウン小学校の前で。



■荒川中3年 黒須 琴江
 シュワルツファミリーは私をとっても温かく迎え入れてくれました。7人の大家族だったので、家の中はにぎやかでした。みんな易しい単語を選びながら話してくれたので、とても分かりやすかったです。今回の経験は私にとって決して忘れない宝物です。私たちを支えてくれたたくさんの人たちに感謝したいです。(左側)

■鳥山中2年 平山 祥悟
 学校でお菓子などを食べている生徒を見かけて驚きました。アメリカの生徒は学校で比較的自由であると思いました。日本とアメリカの違いを実感でき嬉しかったです。多くの方々のおかげで、僕はすばらしい経験をさせていただきました。大切なことをたくさん学びました。これからは何事も一生懸命取り組みたいと思います。

■七合中2年 青木 智信
 アメリカには森等の自然が多く野生動物がたくさんいました。そういうものを大切にしている国なのだと思います。生徒たちは、互いに男女を意識することなくふるまっていました。また、授業中、積極的に手を挙げて質問するなど自己主張をしっかりとしていました。アメリカで経験してきたことの全てが一生の宝物です。



■荒川中2年 羽石 舞

アメリカの学校は、日本の学校と違い、全てが自由だと感じました。男女関係なく、優しく接してくれて嬉しかったです。アメリカでの体験は、とても新鮮で私にたくさんの刺激を与えてくれました。別れの時は、悲しくてたまりませんでした。ホストファミリーと過ごした6日間は、私の一生の宝物です。



■七合中2年 菅谷 莉子

人種の多さに驚きました。そして、ポジティブな思考や自由な考えは日本人には少ない部分を持ち合わせているように感じました。私はもつと英語が話せたら、もつとコミュニケーションがとれていたのと思えました。一生懸命に勉強して、いつか日本語のように話せるようになりたいと思います。



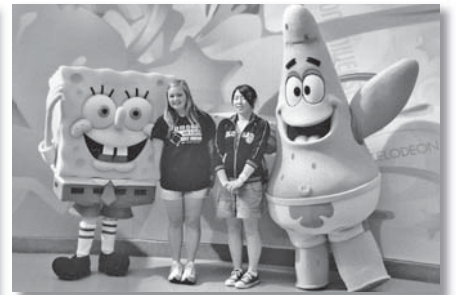
■荒川中3年 小堀 志保

ホストファミリーとの時間が一番の思い出です。たくさん場所に来て行ってもらいました。本当に温かくて楽しい家族でした。私は、日本に帰らなくなかったです。ずっとアメリカにいたかったです。別れの時は、たくさん泣いてしまいました。ホストファミリーは、私のもう一つの大切な大切な家族です。(前列左)



■鳥山中3年 寺門 美咲

着いて最初に見たものが広い草原でした。そこには、牛や馬が悠々と歩いていました。アメリカの授業はとても楽しかったです。自由な雰囲気でした。家では、バスケットボールをしたり、写真を見せたり、私の家族についてお話をしたりしました。ホストファミリーはとても親切でした。私のもうひとつの家族です。(右側)



■下江川中3年 相澤 優香

ホストファミリーの家に着いて部屋に行くと、ベッドにTシャツと手作りの歓迎カードが置いてあったので、感激しました。お別れパーティーの時は、悲しくなかつたのに、ホテルで別れてしまった時は、悲しくて悲しくて涙が出てしまいました。ホストファミリーと過ごした日々は、一生大切な思い出です。(左から2番目)



■鳥山中3年 石川 茉奈

一番楽しかったのは、アメリカの学校に通えたことです。カフェテリアでは、たくさん生徒に囲まれて質問攻めにありました。ホストファミリーもとても優しく楽しい家族で、幸せな毎日を過ごすことができました。私の作った味噌汁やそばも皆喜んで食べてくれました。私の大切な家族が増えました。(前列右)



英語のメニュー表とにらめっこ。



作った折り紙と一緒に記念写真。



I did it!

沖縄を体験

感動と興奮の5日間

■沖縄での思い出

江川小5年 滑 雄之介
僕は、沖縄に行って楽しかった事が数えきれないほどあります。

2日目のブルーシープログラムでは、バナナボート、カヌー、ヨット、イルカプログラムなどをしました。その中で一番楽しかったのはバナナボートです。なぜかというボートが速くて、水しぶきなどが顔にかかって気持ちよかったです。

この5日間で、僕はたくさんのお話を学びました。沖縄の歴史や文化など、今まで知らない事ばかりだった



きれいな海をバックに。

沖縄で体験する「B & G 海洋体験セミナー」(B & G 財団主催)が、7月25日から29日までの4泊5日で行われ、烏山小5年の星野智大さんと、江川小5年の滑雄之介さんが参加しました。二人はこのセミナーの共同生活のなかでコミュニケーションについて学ぶとともに、沖縄での海洋性レクリエーションや自然体験活動等を通して、見聞を広めてきました。二人の感想文を一部抜粋して紹介します。

ので、とても興味深かったです。そして何より、大切な事は地球の自然を守るという事だと思いました。沖縄の海には沢山のサンゴや魚が元気に泳いでいました。海の水の色も透明で、驚くほどきれいでした。サンゴや魚たちが生き生きと泳ぎまわるキラキラ輝く元気な海がいつまでも続くように、僕にできる事を少しずつしていきたいと思います。



■B&G海洋体験セミナーに参加して

烏山小5年 星野 智大

沖縄は、僕の思っていた沖縄とは違っていました。僕の想像では、山・海・少しの家しかないところだと思っていたのに、東京みたいにたくさんビルが建っていました。

一番楽しかったのは、バナナボートです。すごく速くて涼しい風が吹いて気持ち良かったです。口を開けると海水が入ってしよっぱかったです。次に、小型ヨットを操縦しました。小型ヨットは、2つの仕事があり、1つ目は舵です、2つ目は旗を引く張る旗引きです。僕は旗を引く張る役でした。思いつき引く張りました。引く張ってスピードが変わったのがすごくおもしろかったです。

他にもイルカを観たり水族館に行ったりいろいろな楽しいことがいっぱいありました。だからまた行きたいです。



B&Gのスタッフと一緒に。

新体育館が完成

烏山小学校体育館竣工式

1学期最後の日となった7月20日、烏山小学校 綱川陽一校長で新体育館の竣工式が開催されました。

旧体育館は、昭和45年12月に建築されましたが、老朽化が進んでおり、平成18年度に実施した簡易診断で耐震性が低いことが判明。これを受けて市は、同校体育館の全面改築新築工事を昨年10月から実施してきました。

大谷範雄市長は「未来の那須烏山市を背負っている子どもたちが、学習やスポーツ活動をするうえで最適な環境ができました」とあいさつしました。

また、児童を代表して平田詩織(6年)さんは「私たち6年生の卒業式が新しい体育館でできるのがうれしいです。ありがとうございます」とお礼の言葉を述べました。

○施設の概要

鉄骨2階建て、延べ床面積1558㎡、太陽光発電施設を備えており、事業費は約4億5700万円。



新体育館を南側から望む。



お礼のあいさつをする平田さん。

平成21年度の情報公開及び個人情報保護制度の運用状況

市では、公正で開かれた市政を推進するために「情報公開条例」により、市が持っている情報(公文書)を市民のみなさんからの請求に応じて公開しています。

また、市が持っている個人情報と適正に取り扱うために「個人情報保護条例」を設け、これにより市が持っている個人情報の開示を求めたり、その情報に誤りがあると認める場合には、訂正や利用を停止することを求めることができます。

これらの条例による「情報公開制度」及び「個人情報保護制度」の運用状況は、毎年1回、公表することになっています。

平成21年度の運用状況は、次のとおりです。

情報公開条例による公開請求

(H21.4.1～H22.3.31)

実施機関	担当課	請求件数	処理状況			不服申立て
			公開	部分公開	非公開	
市長	総合政策課	3	2	1	—	—
	総務課	9	7	2	—	—
	税務課	1	1	—	—	—
	市民課	4	2	2	—	—
	健康福祉課	2	2	—	—	—
	農政課	7	3	3	1	1
	商工観光課	2	2	—	—	—
	環境課	1	1	—	—	—
	都市建設課	3	3	—	—	—
教育委員会	生涯学習課	4	2	2	—	—
合	計	36	25	10	1	1

※部分公開とした理由は、個人情報や、法人に関する保護情報などに該当する部分があったためでした。また、非公開とした理由は、対象情報が存在しないためでした。

※なお、非公開の決定に対して不服申立てがあり、市の情報公開及び個人情報保護審査会に諮問した結果、当該申立てを認め対象情報を公開することとしました。

個人情報保護条例による開示請求

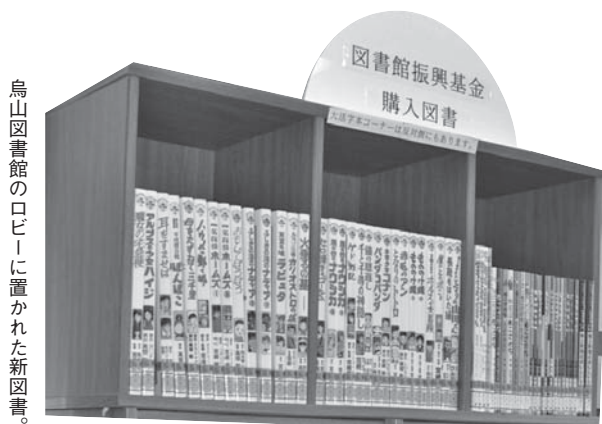
(H21.4.1～H22.3.31)

実施機関	担当課	請求件数	処理状況			不服申立て
			公開	部分公開	非公開	
市長	健康福祉課	1	1	—	—	—
合	計	1	1	—	—	—

※開示請求の決定に対しての不服申立てはありませんでした。

※また、訂正請求及び利用停止請求はありませんでした。

【問い合わせ】 総務課人事行政係 ☎0287-83-1111



鳥山図書館のロビーに置かれた新図書。

**善意により図書を購入
鳥山図書館**

市では、本を購入するために市内外の方々からの寄附金を「図書館振興基金」として積み立ててきました。

この度、この振興基金の一部を使い、児童用と一般用の新図書を155冊購入し、鳥山図書館のロビーに「図書館振興基金購入図書」コーナーを設けましたのでご利用ください。

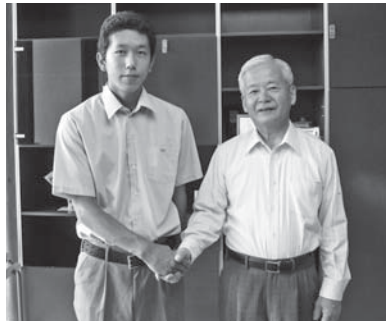
インターハイ出場者が来庁 大会での健闘を誓う

8月3日、鹿児島県霧島市で開催される全国高等学校総合体育大会(インターハイ)に出場する上川井の黒尾拓紀(宇都宮白楊高校3年)さんが大会を前に市役所を訪問、大谷市長に大会での健闘を誓いました。

黒尾さんは登山競技の種目男子縦走の部に出場。同月6日に入山し、決められたコースを3日間4人一組で登山します。持久力などの行動はもちろんのこと、炊事やテントの設営や撤収などの生活技術、登山に関する気象や救急処置などの

知識などが審査され順位を競います。

黒尾さんは「コースの下見には行きました。出場するからには良い成績を残したい」と意気込みを語ってくれました。



大谷市長と力強く握手する黒尾さん(左)。

伝統の舞 森田の獅子舞

8月20・21日の両日、市指定無形民俗文化財の森田の獅子舞が、森田の弁財天祭りで奉納されました。

獅子舞は、1600年、民生の安定と五穀豊穡を祈願して舞ったのが始まりで、祭りのメインとして奉納されます。森田宿集会センターの敷地に建てられた巖島神社の御仮屋の前で、3頭の獅子(雄2頭と雌1頭)によるラブロマンスが笛の音にあわせて優雅に舞われました。終盤にはおかめやひよつと

こなども登場。ユーモラスな踊りは見物人の笑いを誘っていました。



繰り上げられる森田の獅子舞。

「社会を明るくする運動」 栃木県推進大会

心豊かな子どもに

7月17日、那珂川町小川総合福祉センターあじさいホールで「第60回社会を明るくする運動栃木県推進大会」が開催されました。

この運動は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更正について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

大会では、法務大臣からのメッセージが読み上げられ、その後、大谷範雄那須烏山市長が「誰もが安心して暮らせることができ、次代を担う青少年が伸び伸びと健やかに育つことは、全ての人の願いです。」と祝辞

を述べました。大会後は「子ども・いきいきコンサート」が開

催され、那須烏山市からは烏山中学校吹奏楽部の演奏と、ヒロコ・ダンス・スタジオのバレエや創作ダンスが披露され、会場を盛り上げていました。



メッセージを伝達する辛島宇都宮保護観察所長。



ヒロコ・ダンス・スタジオのダンス。



烏山中学校吹奏楽部の演奏。

大桶下若衆会 盆踊り

今年で5回目となる、大桶下若衆会(菅野幸行会長)による「燈花一里の盆」と題した盆踊り大会が8月15日、同自治会公民館前広場で開催されました。

当日、菅野会長からは「多くのみなさんの協力により開催することができました。夏の日の思い出づくりになればうれしいです」とあいさつがありました。

燈花とは、ろうそくが燃え尽きた後に灯心の先にできる花の形の

塊のこと。これができると、縁起がよいといわれています。

残念ながら雨が降る中での開催となりましたが、1千個あまりの灯籠の明かりが、幻想的な雰囲気をかもし出す中、約100人の地域住民が盆踊りを楽しみました。また、恒例の盆踊りコンテストには8団体が参加。法被や浴衣など様々な衣装を身に着けた参加者が日光和楽踊りに合わせて、独自の踊りを披露しました。



盆踊りを楽しむ参加者。

平成22年度 まちづくり団体支援事業の交付団体を紹介します

市では、市民5人以上で構成されるボランティア団体、NPO等が取り組むまちづくり事業に対して支援を行っています。平成22年度は、5月1日から6月4日まで団体の募集を行い、応募団体の審査を経て、次のとおり支援団体が決定されましたので紹介します。

No	団体名	代表者名	事業名	補助額	年数
①	とちの木地域障害者館	佐々木 勉 (高根沢町)	精神障害者への支援と障害への理解を促進するための地域活動	200	新
②	街に賑わいを興す会	小川二三雄 (熊 田)	和服、ゆかたを普及する会	150	新
③	いきいきライフ積翠塾	内藤 正敏 (中 央)	積翠メモリアルパーク100周年記念事業	150	新
④	石ヶ入りの自然を愛する会	大金 文雄 (森 田)	石ヶ入りの自然復元活動	200	2
⑤	大木須混農林倶楽部	小室 烈 (大木須)	里地里山保全管理事業	150	2
⑥	滝周辺の環境を保護する会	岡崎 一良 (野 上)	滝周辺美化運動	150	2
⑦	子育てサークル「おへそ」	黒木麻由実 (南)	子育て支援及び市民間の異世代交流	200	3
⑧	NPO法人那珂川流域悠遊会	吉田 公平 (金 井)	里山振興支援「まちの駅」拡充活動	150	3
⑨	国道293号沿線を美しくする会	谷口 房夫 (志 鳥)	遊休地の環境美化に伴うまちづくり	200	3

※「補助額」の単位は、千円。 ※「年数」の欄は、当該事業への採択年数。 新=新規採択/2=2年目/3=3年目

**平成22年度
宝くじ助成事業**

このほど、財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業(宝くじの助成)の活用により、大桶上公民館の新築と元田町自治会のお囃子太鼓を新調しました。

元田町の新しいお囃子太鼓。



新しくなった大桶上公民館。



宝くじは豊かさを築くチカラ持ち。宝くじは広く社会に役立てられています。

第2回 食育プチ情報 「食欲の秋!旬の味覚を楽しもう」

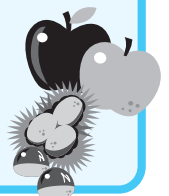
いよいよ実りの秋!脂ののった秋刀魚や、なし・ぶどう・柿などの果物、栗やさつま芋など、旬の美味しい食べ物がいっぱい、食欲がどんどん湧いてくる季節です。秋の味覚であるイモ類や栗などは、糖質が多くエネルギーの源になります。「冬の寒さに備え、しっかりと食べてエネルギーを蓄える」ということなのですが、1日の活動量が少ない現代社会では、栄養たっぷりの美味しい秋の食べ物は、たくさん食べるとエネルギーを摂りすぎてしまうこともあります。食べ過ぎには注意し、秋の味覚を楽しみましょう。

◎果物・種実はどれか1つが1日の目安量です。

◎芋類はご飯など炭水化物に分類されます。ご飯などの他に、これらの内どれか1つが1日の目安量です。

《秋の味覚!1日の目安量》

食品	目安
りんご・梨(中)	1/2個
ぶどう(巨峰)	10~15粒
柿(干し柿も!)	1個
栗(中)	4~5個
さつま芋(中)	1/2個
じゃが芋(中)	1個
さと芋(中)	2~3個



9月10日～16日は

自殺予防週間です。

毎年、全国で3万人、栃木県で600人を超える方が自殺によって亡くなっています。そのうち8割の方はうつ病をはじめとする病気にかかっていたことがわかっています。

那須烏山市は自殺死亡率が高く、栃木県内では第3位です。早急に対策を考え、実行していく必要があります。では、自殺を予防するためには具体的にどうすればいいのでしょうか？

まずは、「**気づく・つなぐ・見守る**」の3つが大切となります。

【気づく】「あれ？何かへんだな。いつもと違う感じがする。」周囲の人の様子の変化に気がついたら、「どうしたの？」と声をかけてみましょう。

【つなぐ】必要に応じて、専門家への相談を勧めたり、相談窓口に関する情報を伝えてみましょう。

【見守る】温かく寄り添いながら、じっくりと見守り、自然に声をかけるなど、焦らずに対応してみましょう。

● 気分の落ち込み、不眠等は心の病気のサインかもしれません。早めにサインをキャッチし、相談や受診によってうつ病や自殺を予防しましょう。

● 追い詰められている人は自らの苦しさを「死にたい」など自殺願望の表現や別れの準備、態度の変化、自傷行為など、周囲に言葉や行動で訴えています。

◎ うつ病かも：自殺が心配：と思つたら、こころの健康相談窓口へご相談ください。

〈電話・来所相談〉

栃木県精神保健福祉センター

☎028-673-8785

栃木県烏山健康福祉センター

☎0287-82-2231

那須烏山市健康福祉課

☎0287-88-7115

〈電話相談〉

こころのダイヤル

☎028-673-8341

栃木いのちの電話

☎028-643-7830

平成21年自殺者数及び自殺死亡率 (警察庁自殺統計データ)

区分	自殺者数 (人)	自殺死亡率 (%)
全国	32,845	25.8
栃木県	603	31.4
那須烏山市	13	43.6

※自殺死亡率とは、人口10万人あたりの死者数

市の工事請負等契約

(前月20日までの入札結果、単位は千円、250万円以上)

事業名	箇所	業者名	金額	工期
野上下境線設計業務委託(道路整備費) その31	野上	日本公共測量(株)	8,715	7/29~10/29
江川小学校アスベスト除去工事	志烏2441	平成理研(株)	2,520	8/2~8/31
平成22年度 地籍調査事業 野上Ⅱ、 日野町Ⅰ・初音Ⅱ、横枕Ⅲ及び横枕Ⅳ地区 測量業務委託	野上地先、 旭地先、初音地先 及び横枕地先	(株)ニッコー	9,292	7/30~3/25
平成22年度 地籍調査事業 曲畑Ⅴ、曲畑Ⅵ 及び曲田Ⅰ地区 測量業務委託	曲畑地先 及び曲田地先	(株)なほく	9,870	7/30~3/25
谷浅見平野線道整備交付金工事その1	谷浅見	矢澤建設(株)	34,912	7/30~1/20
きめ細かな臨時交付金事業林道松倉線改良工事	大木須	日光総業(株)	11,487	8/4~12/1
富士見台工業団地線路肩整備工事 (地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業費) その1	南大和久	(有)板橋建設	8,400	8/3~11/10
業務効率化事業(生活保護システム購入事業)	田野倉	北日本コンピュータ サービス(株)	12,600	8/9~9/30
志烏東線道路整備工事その1	志烏	(株)中山建設	26,092	8/17~10/25
烏山小学校体育館改築外構工事	愛宕台2800	(株)関谷建設	37,852	8/16~10/29

入札等に関するお問い合わせは、総務課管財係☎0287-83-1111まで。

■職員手当の状況 (平成22年4月1日現在)

手当名	内 容	手当名	内 容
扶養手当	・配偶者 13,000円 ・扶養親族(配偶者除) 6,500円 ※満16歳から満22歳までの子1人当たり5,000円の追加	住居手当	・借家等(家賃12,000円を超えるものに限り)の場合、家賃に応じて27,000円を限度に支給
通勤手当	(片道2km以上に限り) ・交通機関を利用する場合、運賃の額55,000円までは全額支給、それを超える場合は支給単位期間につき55,000円に支給単位期間の月数を乗じて得た額 ・自家用車等を利用する場合、通勤距離に応じて2,000円から24,500円の範囲で支給	期末勤勉手当	期末手当 勤勉手当 6月期 1.25月 0.70月 12月期 1.50月 0.70月 計 2.75月 1.40月 ※職務上の段階、職務の級等による加算措置あり ※人事院勧告により、支給月の変動あり

■職員数の状況 (各年4月1日現在、平成22年地方公共団体定員管理調査より)

区 分	職員数		対前年増減数	主な増減理由	
	平成21年	平成22年			
一般行政部門	議 会	4	4	①退職不補充による減 ②合併による事務事業の見直しによる増減	
	総 務	51	51		
	税 務	19	18		△1
	民 生	58	57		△1
	衛 生	18	18		
	農林水産	20	20		
	商 工	11	11		
	土 木	16	17		1
小 計	197	196	△1		
教 育	70	65	△5		
一般会計	267	261	△6		
公営企業等	病 院	3	3		
	水 道	8	8		
	下 水 道	7	6	△1	
	そ の 他	12	12		
小 計	30	29	△1		
合 計	297	290	△7	条例定数290名	

④ この調査の対象から市長、副市長の特別職は除かれますが、教育長は職員数に含まれています。また、監査担当職員は「総務」に、都市計画担当職員は「土木」に含まれています。

④ 条例定数はあくまでも那須烏山市職員定数条例(平成17年条例第15号)に基づく定数になります。

厳しい地方財政を反映して、県内の市町では、ほとんどが職員を減らしています。那須烏山市では、平成18年3月に策定した定員適正計画に基づき、職員の削減が進められています。

総務課 人事行政係

☎ 0287-83-1111

■人件費の状況 (平成21年度普通会計決算)

住民基本台帳人口 (平成22年3月31日)	歳出額(A)	人件費(B)	人件費比率 (B/A)
30,302人	12,735,016千円	2,280,740千円	17.9%

④ 人件費には特別職(市長、副市長)と教育長、議員ほか非常勤特別職の給与報酬を含んでいます。※地方財政状況調査要領に基づく

■職員給与と費の状況 (平成22年度普通会計予算) (単位:千円)

職員数 (A)	給 与 費				1人当たり 給与費 (B/A)
	給 料	職員手当	期末勤勉手当	計(B)	
286人	1,157,730	169,198	440,116	1,767,044	6,178

④ 1 職員手当には退職手当を含みません。
2 給与費には、特別職(市長、副市長)と教育長の給与を含んでいます。ただし、企業会計である水道事業の給与は含まれていません。

■職員の平均給料月額及び平均年齢の状況 (平成22年4月1日現在)

区 分	一般行政職		技能労務職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
那須烏山市	347,000円	45歳4月	306,800円	54歳4月
全国平均	325,521円	41歳5月	285,548円	49歳2月
栃木県平均	359,200円	44歳2月	326,779円	47歳0月

④ 一般行政職とは、企業会計・特別会計職員、税務職員、保健師、保育士、教諭、技能労務職員を除いた職種をいいます。
市の平均は、平成22年4月1日、全国及び栃木県の平均は平成21年4月1日現在の数値です。

■経験年数別・学歴別平均給料月額の状況 (一般行政職)

区 分	経験年数 7~10年	経験年数 10~15年	経験年数 15~20年
大学卒	228,800円	286,700円	332,300円
高校卒	—	214,600円	294,400円

※一印は、該当者がいないことを表しています。

■特別職報酬などの状況

(平成22年4月1日現在)

区 分	給料月額等
市 長	675,000円
副市長	567,300円
教育長	532,000円
議 長	370,000円
副議長	300,000円
議 員	270,000円
※ 期末手当…	6月期 1.45月 12月期 1.65月 計 3.10月

④ 平成19年4月1日から市長10%、副市長7%、教育長5%の給料の減額を実施しています。

※人事院勧告により、支給月の変動あり。

■初任給の状況 (一般行政職)

区 分	初 任 給
大学卒	161,600円
高校卒	140,100円

市職員給与の あらまし

市職員の給与と職員数など人件費の状況がまとまりましたのでお知らせします。

市職員の給与には、職務と職責に応じて支給される「給料」と「諸手当」があります。この額は、公務員と民間を比較して、人事院が毎年勧告する国家公務員給与の改定に準じて改定しています。

詳しい内容は、市議会における給与条例の改正や予算・決算の審議によって公にしていますが、市民のみなさんに、よりご理解いただくため、毎年、広報紙を通じて公表しています。

今回、掲載した内容は、平成22年4月1日現在の「地方公務員給与実態調査」と「同定員管理調査」によって作成したものです。





子ども議会を開催 小中学生が議場で議会体験

小中学生の質問に市執行部が答弁

市は8月10日、児童生徒に議会の仕組みとその運営などを体験してもらう、まちづくりへの意識の高揚や将来の人間形成に役立てようと、市役所南那須庁舎の議場で子ども議会を開催しました。

参加児童生徒と質問事項（敬称略）

○小学生の部（6年生）

この日、参加したのは市内の5小学校の6年生児童と4中学校の3年生生徒20人。市執行部から大谷範雄市長や各課の課長などが出席するなか、児童生徒たちは約3時間にも及ぶ議会を体験しました。

議会は、小学生の部と中学生の部の2部構成。小学生の部の議長で荒川小6年の葛西（かさい）さんが、議会の開会を宣言すると、小学生議員からは順番に20項目の質問が出されました。

中学生の部では烏山中3年の柳田美咲（みさき）さんが議長を務め、中学生議員からは12項目の質問が出され、大谷市長らが一つひとつについて丁寧に答弁していただきました。



境小の大谷明英さん。



烏山中の澤村瞭太君。

- 議長 葛西 円（荒川小）
- 1番議員 深澤 圭介（荒川小）
 - ・ 口蹄疫の対策について
 - ・ 企業誘致について
- 2番議員 山田 美優（荒川小）
 - ・ 図書館の整備について
 - ・ 「エコロジー」への取り組み方について
- 3番議員 木名瀬 慶（境小）
 - ・ 体育施設の充実について
 - ・ 少子化対策について
- 4番議員 大谷 萌英（境小）
 - ・ 文化・娯楽施設の充実について
 - ・ 市立図書館の利用について
- 5番議員 三河 樹（烏山小）
 - ・ ゴミの散乱防止について
 - ・ 山あげ祭について
- 6番議員 須山 優菜（烏山小）
 - ・ 施設整備について（病院）
 - ・ 環境問題について
- 7番議員 青木 寛和（七合小）
 - ・ スポーツ関連のイベント開催について
 - ・ 農産物への災害防止について
- 8番議員 五味潤菜（七合小）
 - ・ 市の活性化について
 - ・ 市民が集る施設について
- 9番議員 小川 翔太（江川小）
 - ・ ゴミ問題について
 - ・ 荒川地区と江川地区の学校の将来について
- 10番議員 小島 慶子（江川小）
 - ・ お年寄りが楽しめる施設・生活のための施設（販売車）について
 - ・ 学校開放や子どもたちの交流の場について
- 中学生の部（3年生）
- 議長 柳田 美咲（烏山中）
- 11番議員 岩附 知宏（荒川中）
 - ・ エコキャンペーン運動について
- 12番議員 早乙女 恵梨（荒川中）
 - ・ ゴミの散乱防止について
- 13番議員 澤村 瞭太（烏山中）
 - ・ 烏山線について
 - ・ 教育に関する活動について
- 14番議員 鈴木 紀江（烏山中）
 - ・ 介護タクシーについて
 - ・ 郷土資料館について
- 15番議員 高徳 将宏（七合中）
 - ・ 海外派遣事業の時期について
- 16番議員 齋藤 由香（七合中）
 - ・ 商店街の活性化について
- 17番議員 小貫 悠輝（下江川中）
 - ・ 地域の環境問題への取り組みについて
 - ・ 人口問題について
- 18番議員 佐藤 雅佑子（下江川中）
 - ・ 通学路について
 - ・ 観光について



豊島区の親子が自然を満喫

自然に触れよう！いなか川遊び

環境に配慮したほ場整備を進める荒川南部土地改良区（玉造恵一理事長）と市は、都市と農村の交流事業の一環として、今年で6年目となる「自然に触れよう！いなか川遊び」を8月6日から7日にかけて開催しました。市と「非常災害時における相互応援協定」を結んでいる東京都豊島区から親子60人が参加。地元の子どもたちや農家の人たちなど約40人と交流を深めました。

1泊2日の日程で行われた体験では、荒川での川遊びや水生昆虫の観察、畑でのとうもろこしの収穫、バーベキュー、クワガタ・カブト虫とり、お寺での座禅、カヌー体験など豊富なメニューで行われ、参加者は都会では味わえない川や山での遊びを満喫しました。

今回、豊島区高田から家族6人で参加した大久保博司さんは「川の水がとてもきれいで気持ちがいいです。景色もすばらしい」と話してくれました。



お寺で座禅修行をする参加者(上)／何がとれたの?(右)。



第5回花いっぱい運動

最優秀賞に 大沢長寿会

8月4日、市内を花と緑あふれる明るいまちにしようと進めている「花いっぱい運動」(市教育委員会主催)の審査会が市内全域で行われ、大沢長寿会(佐藤清志会長)が昨年に続き最優秀賞に輝きました。

今年も、市内の自治会や老人クラブ、育成会、愛好会など27団体が参加。審査会は、行政区や教育関係者、女性団体、社会福祉協議会、道路管理、観光の代表など10人により行われ、花壇の工夫、管理状況、規模とバランス、場所の選定、通年の取り組み状況の5項目について現地で審査。加えて、事前に各団体から提出された写真を考慮し、総合点で評価しました。

その中、全ての項目で高く評価された大沢長寿会が最優秀賞に輝きました。なお、8月

30日に表彰式が行われ、上位8団体に表彰状及び副賞が池澤進教育長より手渡されました。なお、結果は次のとおりです。

【最優秀賞】大沢長寿会

【優秀賞】三箇下いきいきクラブ、大金いきいきクラブ・子供育成会

【優良賞】神長老友会、東原3班ボランティア、下境尼寺長寿会、曲畑自治会(いきいきクラブ)、小倉自治会

【その他の参加団体】高瀬自治会、野上地区女性会、下境下稲積長寿会、下境上シルバークラブ、横枕スポーツ愛好会、木須川を愛する会、谷浅見上敬老会、大桶下育成会、いきいきクラブ大桶下、大桶中百寿会、大桶上百寿会、中山・平野育成会、北和老会、月次いきいきクラブ、熊田西公民館、熊田西いきいきクラブ、コスモス愛好会、藤田自治会、寄り処堀ノ内(特定非営利活動法人いかんべ) (順不同)



最優秀賞に輝いた大沢長寿会の花壇。



三箇下いきいきクラブの花壇。



大金いきいきクラブ・子供育成会の花壇。





法被がすてき!! (8月5日、にこにこ保育園夏まつり)

まちの話題

◇「広報那須烏山」では、みなさんからの楽しい話題を募集しています。地域の行事や変わった出来事などをお知らせください。もちろん、可能な限り取材にうかがいます。

総合政策課広報統計係
☎0287-83-1112

憧れの東京ドームで熱戦

小学生軟式野球大会

今年で16回目となる「小学生野球東京ドーム大会実行委員会主催」が7月29日に開催されました。

大会には、市内の小学生野球クラブ4チームが参加。選手や関係者など約220人がバス6台で夢の東京ドームに向かいました。

大会前の7月5日に市内で予選会を行い東京ドームでの対戦カードを決定。選手たちは、憧れのプロ野球選手が活躍する球場で熱戦を繰り広げました。結果は、3位決定戦で花立クラブが七合ファイターズに勝利。また、こぶしフェニックスと烏山クラブとの決勝戦は、こぶしフェニックスが制し昨年引き



憧れの東京ドームでプレーする選手たち。

続き優勝を飾りました。

優勝したこぶしフェニックスのキャプテン金子剛士選手は「最後の大会を東京ドームでできてうれしかった」と話してくれました。

1つぶし台で消火訓練

こぶし台自治会では7月25日、烏山消防署南那須分署と地元消防団を講師に招き消火訓練を実施し、地域住民約20人が参加しました。

この訓練は、近所での火災発生時の初期消火に自分たちで対処できるよう消火機器の扱い方を覚えることを目的に行っています。

当日、消防署員の指導の下で参加者たちは、消火器の使用方や消

火栓から実際に放水しての消火方法を体験。ホースから勢いよく出る水圧の強さに驚きながらも、有事の際に対応する方法を身につけるため真剣に取り組んでいました。また、講話では「消火器はあくまで初期消火ですが、大火災を防ぐために大変重要です。みなさんに扱えるようになって欲しい」と消防署員から話がありました。



消火器を使った消火体験。

地域のみんなで盛り上げる

第7回明星池せせらぎ祭り

8月15日、横枕の明星池や横枕文化伝承センター付近を会場に明星池せせらぎ祭り(ふれあいの郷づくり協議会主催、澤村三男会長)が開催され、地域の人たちが多く多くの来場者でにぎわいました。

祭りは、子どもたちを含めた地域のふれあいを目的に開催され、今年で7回目。当日は、横枕文化伝承センター前の小木須川の二部をせき止め、マスを放流。子どもたちは歓声をあげながら夢中で魚を追いかけ

ました。お昼になると、青竹流しそうめんや、捕まえた魚を塩焼きにして参加者に振る舞われました。また、スイカ割り大会やかき氷、水ヨーヨー釣りなどの模擬店が並び、その前には子どもたちの行列ができていました。

小山市から4人で参加した井上歩夢君(4歳)は「大きなお魚が捕れてうれしかったです」と興奮した様子で話していました。



大きなマスとハイポーズ。



流しそうめん堪能する参加者。

B&Gカヌー体験

海の日の7月19日、B&G南那須海洋クラブ(黒須清会長)では、海洋性スポーツ普及大会を開催し、市内から14人が参加しました。

大会は、海洋性レクリエーションの普及と環境意識の高揚のため毎年「海の日」に荒川河川敷で開催しているもの。当日、川にカヌーを浮かべインストラクターの指導のもと、参加者は試乗を行いました。また、ウォーターセーフティニッポンが全国的に展開する「水の事故0運動」の一環として実施しているライフジャケットを着用しているの浮遊体験も実施。猛暑の中、ひんやりとした川の中に浮かびながら、ライフジャケットの安全な使い方を学びました。

初めて参加した七合小5年生の小森奏芽さんは「パドルを漕いで腕が疲れたけど、上手く乗ることができて楽しかった」と笑顔で話してくれました。



インストラクターの指導を受ける参加者。

この日、青や桃色の法被を着た園児たちは園庭に出て「わっしょい、わっしょい」と元気いっぱいにおみこしを担ぎました。その後、汗をかいた園児たちにかき氷が出されると、夢中でほおぼっていました。

かき氷を食べ終えた園児たちは、室内に移ってお店屋さんを開店。「いらっしやい！」と威勢のよい呼び込みにつられて、手作り風鈴屋さんや金魚すくい屋さんの前には、順番を待つ園児たちの行列ができていました。

にこにこ保育園で夏まつり



元気よくおみこしを担ぐ園児たち。



金魚すくいを楽しむ園児たち。

スーパーキックベース大会



一生懸命プレーする子どもたち。

今年で12回目となる南那須子ども会育成会連合会(小川勝会長)主催のスーパーキックベース大会が7月24日、緑地運動公園で開催され小中学生約250人が参加しました。

当日、大会には小学4年生までの低学年の部12チームと中学生までの高学年の部11チームが参加し、それぞれ優勝を目指して熱戦を繰り広げました。

【低学年の部】優勝:志鳥A 準優勝:曲畑
第3位:藤田、中央南A
【高学年の部】優勝:三箇 準優勝:志鳥
第3位:鴻野山、熊田合同

あすなろ作業所に 液晶テレビが贈られました



テレビの目録を受け取る入所者。

6月30日、野上の障がい者福祉施設あすなろ作業所にシャープ労働組合栃木支部(印南幸裕執行委員長)から、地上デジタル放送対応のテレビが贈られました。

同組合は、10年程前より、矢板市を中心とした社会福祉施設に福祉活動の一環として家電製品等の寄贈を行っており、本年は、同組合員が多く住む本市の同作業所に寄贈されたものです。

テレビを受け取った入所者からは「待ちに待ったテレビが届いてとてもうれしいです。大事に使わせていただきます」とお礼の言葉が述べられました。

新車が来た! ~みつわ工房~



リフトアップ装備の福祉車両。

6月30日、社会福祉法人みつわ工房(小鍋毎美理事長)に福祉車両が納車されました。

同工房は、平成16年の開所以来、施設利用者の送迎車として2台の中古車両を使用してきましたが、エンジントラブル等が多発したため新車の購入を決めました。

しかし、福祉車両は高額であることから、(財)JKA(競輪とオートレースの振興法人)の福祉車両購入の補助金を受けて今回の購入となりました。

小鍋光則施設長は「これまでは新車の購入を控えてきました。補助を受けたことで安心安全な福祉車両を購入できてうれしいです」と話してくれました。

おめでとう

赤ちゃん名(保護者) 住所
 相田 晏璃(憲一・麻紀) 志鳥
 澤村 咲希(和彦・理恵子) 横枕
 佐藤 椿姫(浩邦・真弓) 宮原
 石川 愛怜奈(直樹・史恵) 小埜
 黒須 結葉(秀人・奈津希) 熊田
 宮下 凛音(瞬・千奈弥) 旭1丁目
 平山 茜(茂樹・里美) 上境
 澤田 奨(明・直美) 小倉
 小林 ひなた(佑也・美紀) 小倉
 岡 海斗(勇寿・知春) 旭2丁目
 生田 目虎雅(和博・裕子) 谷浅見
 大森 惺太(健史・紀子) 滝田
 小松 心夢(泰・朱実) 南大和久
 ここでは、保護者等の了解が得られた情報のみを掲載しています。

受賞おめでとうになります

● 3歳よい歯のコンクール(6月17日、東北健康福祉センター)
 ▼ 優秀賞・清水琉太(上川井)

スポーツの結果

● 第31回南那須地区少年剣道大会(8月8日、南那須武道館)
 【小学生男子団体】▼優勝：宏倫剣道スポーツ少年団 ▼準優勝：烏山剣道教室 A

【小学生女子団体】▼優勝：烏山剣道教室 A ▼準優勝：烏山剣道教室 B ▼第3位：宏倫剣道スポーツ少年団

【小学3年生以下男子】▼準優勝：土屋幸大(烏山剣道教室) ▼第3位：滝口恭弘(宏倫スポーツ)、新井健介(烏山剣道教室)

【小学3年生以下女子】▼優勝：小森宥芽(烏山剣道教室)

【小学4年生以上男子】▼優勝：高田直樹(宏倫スポーツ) ▼準優勝：深澤圭介(宏倫スポーツ) ▼第3位：大野遥己(烏山剣道教室)

【小学4年生以上女子】▼優勝：小森奏芽(烏山剣道教室) ▼準優勝：三宅美樹(烏山剣道教室) ▼第3位：桑野里奈(烏山剣道教室)、大金咲希(烏山剣道教室)

【中学男子】▼優勝：三宅岳志(烏山中) ▼準優勝：郡司朋哲(荒川中) ▼第3位：長井貴志(荒川中)、高濱悠一郎(烏山中)

【中学女子】▼優勝：川上育実(烏山中) ▼準優勝：小久保舞(荒川中) ▼第3位：中山七海(荒川中)

● 那須烏山市中学生卓球大会(7月11日、烏山中学校体育館)

【シングル男子】▼優勝：塩野目宗(烏山中) ▼準優勝：草分大毅(烏山中)

▼第3位：川野瑞季(烏山中)、齋藤拓弥(烏山中)

【シングル女子】▼優勝：田代早希

(烏山中) ▼準優勝：川俣桃代(烏山中) ▼第3位：川野辺歩(烏山中)、石崎可南子(荒川中)

【ダブルス男子】▼優勝：塩野目宗・草分大毅(烏山中) ▼準優勝：齋藤拓弥・小林達也(烏山中) ▼第3位：川野瑞季・檜山怜矢(烏山中)、佐藤俊・島田隼人(烏山中)

【ダブルス女子】▼優勝：田代早希・川俣桃代(烏山中) ▼準優勝：浦崎衣理・川上礼(烏山中) ▼第3位：石崎可南子・佐々木厘樺(荒川中)、大成真生・小堀志保(荒川中)

● 第29回南那須いきいきクラブ連合会・ペタンク大会(6月6日、南那須運動場) ▼優勝：南大和久 ▼準優勝：三箇中 ▼第3位：八ヶ代

● 第25回南那須いきいきクラブ連合会輪投げ大会(6月21日、南那須公民館) ▼優勝：三箇上 ▼準優勝：南大和久 ▼第3位：大金台

【個人】▼優勝：大嶋幸子(三箇上) ▼準優勝：佐藤隆(三箇下) ▼第3位：遠藤正(大金台)

● 第29回南那須いきいきクラブ連合会・ゲートボール大会(6月29日、南那須運動場) ▼優勝：三箇下 ▼準優勝：東熊田 ▼第3位：志鳥上

● 第2回那須烏山市ソフトボール交流大会(8月4日・11日、緑地運動公園) ▼優勝：こぶし台 ▼準優勝：南大和久 ▼第3位：ほろよい

● 第4回文月ソフトボール大会(7月13日・15日、緑地運動公園)

▼優勝：こぶし台 ▼準優勝：福岡 ▼第3位：南大和久、荒川南
 ▼最優秀選手：園部義春(こぶし台)
 ▼優秀選手：篠崎信一(福岡)

「寄付ありがとうございます」

■ ふるさと納税(応援寄付金)として小沢敏男様(東京都北区)から那須烏山市に5千円が寄付されました。ふるさと応援基金へ積立し、伝統芸能や地域文化の伝承及び育成のため有効に活用させていただきます。

広報那須烏山への広告は随時受け付けています

満員御礼！ LewTabackin国際トリオ JOYTALK「石の蔵ビュースタジオ」

世界を目指して JOYTALK NET プロ養成講座 Ishigura Band

From beginner. You always have possible!

詳細は：www.ishigura.com

お問い合わせは： TEL 0287-83-7088

国道293号 志鳥簡易郵便局近く



いよいよ国勢調査が実施されます。調査票の記入で分からないことはコールセンター 0570-01-2010へ



新着図書

ホームページから、新着一覧が検索できます。
<http://www.city.nasukarasuyama.lg.jp/10,0,48.html>

◆ 一般図書 ◆

- ◇『闇彦』阿刀田高
- ◇『乙女の密告』赤染晶子
- ◇『ひそやかな花園』角田光代
- ◇『悪の教典 上・下』貴志祐介
- ◇『西巷説百物語』京極夏彦
- ◇『昭和質店の客』佐江衆一
- ◇『現代語裏辞典』筒井康隆
- ◇『ゆんでめて』畠中恵
- ◇『湖底の城 1』宮城谷昌光
- ◇『あんじゅう』宮部みゆき
- ◇『プレイズメス1990』海堂尊
- ◇『三千枚の金貨 上・下』宮本輝
- ◇『御当家七代お崇り申す』佐藤雅美
- ◇『やさしい石けんのでくりかた』浅野さおり
- ◇『トムラウシ山遭難はなぜ起きたのか』羽根田治

◆ 児童図書 ◆

- ◇『外国から来た魚』松沢陽士
- ◇『エコ*文房具』平田美咲
- ◇『野の花えほん』前田まゆみ
- ◇『うがいライオン』長谷川義史
- ◇『雲のはしご』梨屋アリエ
- ◇『ここからどこかへ』谷川俊太郎
- ◇『動物園ものがたり』山田由香
- ◇『13歳からの平和教室』浅井基文
- ◇『4ひきの子グマ物語』前田菜穂子
- ◇『いっぽんくんのひとりごと』角野栄子
- ◇『エコカーのしくみ見学 1』市川克彦
- ◇『教えて！ニュースのことば』NHK週刊こどもニュース

とある所とある話

夏休み、たくさんの子どもたちで賑わっていた図書館も、新学期が始まると様変わり。毎年、中学生が授業の一環で図書館の仕事を体験しにやってくる。書棚づくりなど、意外と体力(魔力?)が必要な作業に驚く生徒さんも多いのですが、一生懸命に仕事に打ち込む姿は見ていて頼もしい限りです。そんなフレッシュな生徒さんを見かけたなら、温かい目で見守ってくださいね。

だんだん日が短くなり、秋が近づいてきました。本を読むには気持ちのよい季節。秋の夜長に、あなただけのお気に入りの一冊を図書館で見つけてみてはいかがでしょう。

南那須図書館 ☎0287-88-2748
 烏山図書館 ☎0287-82-3062

市の人口

8月1日現在 () 対前月比

人口 29,479 (-55)

男 14,475 女 15,004

出生 16 死亡 34

転入 54 転出 91

世帯数 9,996

※平成17年国勢調査を基にした毎月人口調査の統計人口です。

編集後記

○「品格」という言葉が一寸前に流行。「その人や物から感じられる気高さや上品さ。品位」がその意味。法律で品位の維持を義務付けられている地位や職業があるという。今のところ私の周りで品格がない人は未確認。品格は育った環境が影響？(O)

○猛暑の影響なのか？先日、スーパーで新サンマの値段が…1匹…298円との値段が！当然、我が家の食卓にのぼるはずがない。せめてでも秋の味覚を堪能したいので「サンマの缶詰」と「まつたけ」…?!間違えた『しいたけ』で食欲の秋を満喫します。(G)

○いかんべ祭が終わると夏も最後だと毎年思うものですが…。「暑さ寒さも彼岸まで」なんて誰が言ったんでしょう。秋はどこへ?? 9月からは運動会の時期です。こんなに暑くて大丈夫?! 頼むから涼しくなって(汗)。そうです、学校の校庭って結構暑いんです。(K)

川柳

篠崎 酔月選

暑くとも手を握り合う仲の良さ
 石川由美子(興野)

日曜と思っていたら朝寝坊
 高野 辰夫(谷浅見)

輪投げの輪投げた輪っかがよく決まり
 関 元氣(小埜)

いつからか杖を頼りの影法師
 奥畑 長治(向田)

俳句

齋藤 穂選

百畳の一畳を借り昼寝せり
 荒井 浜子(中央)

送電塔かき消しゲリラ雷雨来る
 小室 長寿(大木須)

片陰や孫に答へる糸電話
 平野 糸子(中央)

駅長になりすましたり巢の燕
 矢口 玄鳥(大金)

短歌

小勝 明選

夏の夜は明けそめたるか裏山に蜩の鳴く遠く近くに
 滝口 節子(志鳥)

山あげの舞台を打ちて雷雨過ぐ燃えあがる若衆の意気を沈めて
 海野 つぎ(旭)

金魚鉢枕辺に並べすやすやと子は夢結ぶ祭りの夜を
 川俣登志子(旭)

「先生食べとくれ」と見事なトマト持ち呉れし卒業生の日やけせし顔
 荒井 キイ(鴻野山)

作品募集
 毎月10日までに、総合政策課広報統計係あて、郵送ファックス等の方法で作品をご応募ください。あて先は裏面をご覧ください。



今年の夏は いかがでしたか?



山あげ祭

いかんべ祭

こころを元気にする
キャラクター

虫の音コロコロ♪
聞きながら
リラックス!



総合広告代理店 各種印刷

(株)アド・ワークス

TEL.028-601-3557

アド・ワークス 栃木

検索